

コミュニティ・スクールの 充実に向けた方策

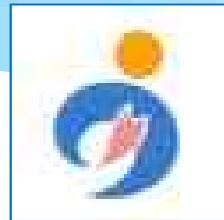
～事務職員を配置して行った改善への取り組み～

文部科学省委託事業

平成24・25年度「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進への取組」

研究内容B:コミュニティ・スクールの充実・改善に関する実践研究

②コミュニティ・スクールのマネジメント力の強化に関する実践研究



南部町教育委員会



とっとり花回廊



緑水湖



ほたるの里



全国柿の種吹きとばし大会



富有柿の収穫

南部町コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールに指定された日	名 称
平成18年4月1日指定	会見小学校地域協働学校 (鳥取県 初)
平成21年4月1日指定	西伯小学校地域協働学校
平成21年9月1日指定	南部中学校地域協働学校
平成23年12月1日指定	法勝寺中学校地域協働学校
平成15年3月11日発足	※ニ小の子どもを育てる会 (会見第二小学校)

文部科学省委託事業を 取り入れた経緯・理由

H18、会見小学校を県下初のコミュニティ・スクールに指定。平成23年度末をもって、地域とともに歩む新しい学校づくりの推進体制が整った。

- * 事務職員を配置し、教員の業務を整理するとともに、コミュニティ・スクールの積極的な運用と学校・地域の連携を図る。
- * 事務職員の配置により、学校体制の見直しを図る。

昨年度からの取り組みの成果



南部町の地域協働学校

(コミュニティ・スクール)



南部中学校地域協働学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)



南部町立南部中学校



南部町の地域協働学校

(コミュニティ・スクール)

- ①現状把握のためのアンケート実施
- ②CS委員研修会の企画・運営
- ③県外視察研修の企画・運営
- ④第1回南部町地域協働学校全体研修会の企画・運営
- ⑤「南部町コミュニティ・スクールの手引き」作成
- ⑥町CS担当者会の開催、担当者間の連携強化
- ⑦中学校区CS小中連携推進委員会事務局

昨年度からの取り組みの成果

第1回南部町地域協働学校全体研修会





南部中学校地域協働学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)

- ①地域協働学校事務局機能の強化
- ②CS委員と教職員の交流会開催
- ③地域協働学校リーフレットを作成し、校区全戸に配布
- ④校内研究と連動したコミュニティ・スクール活動の推進
- ⑤情報発信(コミュニティ・スクールだより発行、
ホームページによる公開)

昨年度からの取り組みの成果

学校運営協議会 CS委員と教職員の交流会



学校運営協議会は年6回。
会の準備や運営もスムーズに
運ぶようになりました。



学校の課題解決に向けて、CS
委員と全教職員と一緒に考える
交流会(年3回)



南部町立南部中学校

- ①コミュニティ・スクール関連業務にかかる連絡調整業務を事務職員が行うことにより、教師が授業に専念できる時間が増加
- ②学習支援ボランティアや、生徒ボランティアのコーディネート(外部との連絡調整)
- ③情報発信(学校だより発行、ホームページによる公開)

※学校だよりとコミュニティ・スクールだよりは、地域全戸で回覧

昨年度からの取り組みの成果

ふれあいデー(学期に1回)

地域の方とふれあいながら地域に貢献する



地域の方に教わる 地域に伝わる盆踊り、ぞうり作り



地域への情報発信

地域から信頼され期待される新しい学校づくりをめざして

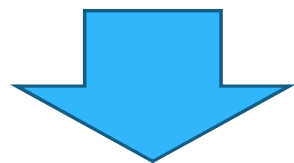


学校だよりとコミュニティ・スクールだよりを見やすいカラー版で
校区内の金融機関や病院・理容店など8カ所に置かせていただいている

今年度の取り組み

①保護者や地域住民に対する啓発

保護者や地域住民のコミュニティ・スクールに対する理解と協力がまだ不十分である



①地域住民対象

→ 地元ケーブルテレビで毎月CS関連番組放映中
各校が年2回放映担当

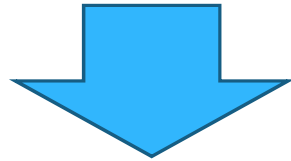
②保護者・教職員・地域住民対象

→ 「第2回南部町地域協働学校全体研修会」開催予定
町内の3校が活動状況を報告し、熟議を行う(12月)

今年度の取り組み

②教職員に対する啓発

教職員のコミュニティ・スクールに対する理解と協力がまだ不十分である



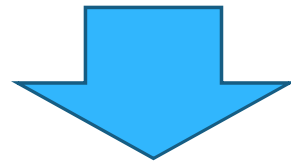
- ①町教育委員会着任式後に、**転入職員対象のコミュニティ・スクール研修会**を実施(4月)
- ②「**南部町コミュニティ・スクールの手引き**」(改正版2013)をCS委員と全教職員に配布予定

今年度の取り組み

③町内連携&小中連携

中学校区CS小中連携推進委員会は昨年度に発足したばかりである

情報の共有を図り、協力し合う関係を築く

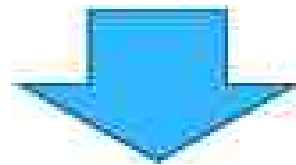


- ①町内CS担当者会・学校事務の共同実施合同研修会
情報交換、町全体研修会企画・運営(年4回予定)
- ②中学校区CS小中連携推進委員会(年3回予定)

今年度の取り組み

④事務職員のコミュニティ・スクール運営支援を推進

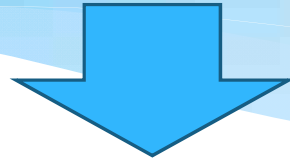
事務職員を配置していない学校では、事務職員がコミュニティ・スクール運営にあまり関わっていない現状



- ① **事務職員の業務の見直し**を引き続き行っていく
- ② コミュニティ・スクール運営への支援を図る
 - ・テレビ番組作成のための外部との交渉を行う
 - ・CS研修会企画に各校CS担当者とともに関わる

成果

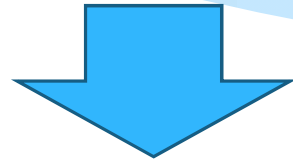
「マネジメント力の強化に関する研究」を受けて



- ①町立学校の核となる事務職員を配置することができ、学校間や地域との連携を円滑にすすめることができた
- ②学校事務が主体となって企画や準備をすることにより、教師が授業に専念できる時間が増加した
- ③学校全体のことを把握しており、来客や電話など外部や地域の方と円滑にコーディネートできた
- ④予算確保や予算執行を円滑に行うことができた
- ⑤地域への情報発信を定期的に行うことができた

課題

マネジメント力強化に関する研究を受けて



- ①学校事務の共同実施の効率的な運営
- ②学校と地域をつなぐコーディネーター機能のさらなる強化
- ③町内地域協働学校の適切な学校評価